

教授会議事要録

1. 日 時 平成24年1月12日（木）15:00～16:30
2. 場 所 大会議室
3. 出席者 福田所長ほか29名
4. 欠席者 5名

5. 議 事

○ 議事要録の確認

平成23年12月19日（月）開催の教授会議事要録の一部を修正することとし、これを承認した。

○ 審議事項

(1) 教員の人事について

議長から、資料2により、教員の兼務について諮り、これを承認した。

(2) 災害対策マニュアルの改訂について

危機管理対策委員会委員長から、昨年12月22日（木）に開催した危機管理対策委員会でのマニュアル見直しの検討結果について、資料3により説明があり、意見交換を行った。

ついで、議長から、この改訂版について次の見直しを行った後、修正した電子ファイルに関係者に配布することについて諮り、これを承認した。

なお、議長から、このマニュアルは引き続き見直しを行うので、使用上不備がある場合は、随時指摘願いたいとの発言があった。

① 分野等別安否確認表提出時のチェックリスト(P17,18)と研究室立入のためのチェックリスト確認表(P32)に整合性がないので、建物で管理するのか組織で管理するのか見直しして、整合性をとること。

② ブレイン・ダイナミクス研究棟及びブレインイメージング研究棟には、強磁場発生装置があり、火災が発生した場合、消防署員が不用意に入室すると2次災害が発生するおそれがあるので、MRI管理責任者の指示により入室するような緊急連絡網にすること。

③ 漏水時は精密機器等を守る必要があるので、事務室を通じ関係研究室に連絡が行くような緊急連絡網にすること。

(3) その他

なし

○ 報告事項

(1) 各種委員会報告

① 議長から、資料4-1により、部局長連絡会議・懇談会（12月20日（火）開催）の議事内容について報告があった。

② 議長から、運営会議（1月5日（木）開催）の概要について報告があった。

- ③ 将来計画委員会委員長から、12月15日（木）に委員会を開催し、研究室移転に伴う大会議室等の配置を決定したとの報告があった。
- ④ 財務委員会委員長から、平成25年度の概算要求事項及び平成24年度総長裁量経費の要求事項について、准教授以上の教員に対し再度の提案を求めたいとの発言があった。
- ⑤ 環境・安全管理担当者から、資料4-2により、産業医の職場巡視結果について報告があり、特に、エタノールの使用上の注意と、ホルムアルデヒド等は必ずドラフトチャンバー内で使用することについて注意喚起があった。
- ⑥ 構成員から、医工学研究科教授会（1月11日（水）開催）で、次年度の教育研究評議会評議候補者を決定したこと、及び青葉山に建設する同研究科の建物の将来計画について検討したとの報告があった。
- ⑦ 構成員から、追加資料により、1月10日（火）に開催された、第17回研究教育基盤センター運営専門員会審議された、平成22年度補正予算「フェノームバイオロジー解析システム」整備の進捗状況について報告があり、全学共通機器なので、設置された場合は利用願いたいとの発言があった。
また、東北大学設備マスタープランは3年毎に見直されており、このような大型機器を加齢研にも設置したいので、後日構成員に要望を照会するので提案願いたいとの発言があった。

（2）専任教授会報告

議長から、専任教授会（1月12日（木）開催）の議事内容は、本日の運営会議報告の内容と同じであるとの報告があった。

（3）職員の兼業について

議長から、資料5により、職員の兼業について報告があった。

（4）平成23年度寄付金（第3四半期）の受入れについて

議長から、資料6により、寄付金の受入れ状況について報告があった。

（5）企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドラインについて

議長から、資料7により、標記ガイドラインの作成について報告があり、関連する教員はリスク管理を徹底して欲しいとの発言があった。

（6）その他

① 事務長から、資料8により、平成23年度科学研究費補助金の繰越申請手続きについて報告があった。

また、平成24年度は、新たに基盤研究（B）及び若手研究（A）が基金化（研究費総額のうち500万円以下）されるとの報告があった。

② 第7回研究所ネットワーク国際シンポジウムの開催について

構成員から、第7回研究所ネットワーク国際シンポジウムの準備状況について報告があった後、ポスター案を資料9のとおりとすることについて提案があり、これを了承した。

③ 議長から、次回教授会は2月9日（木）に開催するとの報告があった。

以上